

# 図書館情報

読書とは「楽しみ」を見つけることです

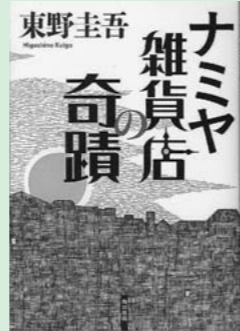
●お問い合わせ  
・本館 73-1616 ・清和 82-3033 ・蘇陽 73-2755  
●休館日：本館・蘇陽(月曜日・祝日・お盆・年末年始)  
清和(GW・お盆・年末年始)

## 5月のおすすめ図書



「野草の力をいただいて  
若杉ばあちゃん食養のおしえ」  
わかさぎ ともこ  
若杉 友子  
五月書房  
分類 498

京都の山奥・綾部に住んで、野草と自家製野菜で自給自足の生活を実践している、若杉ばあちゃん。70歳を過ぎて、老眼鏡・補聴器要らず、自転車で颯爽と走ってゆく。そんな若杉ばあちゃんの野草料理と、元気の秘訣とは？



「ナミヤ雑貨店の奇蹟」  
ひがしの けいご  
東野 圭吾  
角川書店  
分類 913

廃屋のポストに届いた一通の手紙。それを手にしたのは、廃屋に侵入した三人の男たち。面白半分に返事を書いて返信すると・・・不思議な雑貨店の正体とは？ファンタジーミステリです。

## わくわく号 5月の運行予定

### ★5月の運行予定★

#### 清和地区

月日	巡回場所・時間
5月15日(火)	(午前)清和小・清和中、(午後)清和総合支所
5月16日(水)	(午前)花高原・井無田公民館、(午後)支援ハウス

#### 蘇陽地区

月日	巡回場所・時間
5月9日(水)	大野地区(西部交流センター)午前10:30～
5月10日(木)	東竹原地区(老人いこいの家前)午前11:00～
5月11日(金)	二瀬本地区(コミュニティーセンター)午前11:30～



※天候や道路状況により予定が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。  
※本をたくさん借りられる方はマイバッグを持参ください。  
※6月から町内全域での貸し出しを開始します。

## 休館日のお知らせ

GW中は、次の日程で図書館が休館となります。返却本は本館・蘇陽分館の返却ボックスをご利用ください。DVDとCDは破損のおそれがありますので、返却ボックスへは返却しないでください。

	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日	5月7日
本館	休館	休館	開館	開館	休館	休館	休館	開館	休館
清和分館	開館	開館	開館	開館	休館	休館	休館	開館	開館
蘇陽分館	休館	休館	開館	開館	休館	休館	休館	開館	休館

## 平成23年度 図書館セミナー



3月11日(日)、千寿苑で図書館セミナーを開催しました。講師は、お馴染みの熊大教授、徳野貞雄氏。テーマは「TPPと私たちの暮らし」でした。テレビや新聞ではよく耳にする「TPP(環太平洋連携協定)」。メディアなどではTPPに参加すると、輸出入で成り立つ産業には追い風、農業には逆風というイメージ。では、山都町に住む私たちにとってはどう影響してくるのか、徳野氏に解説いただきました。

「TPPで一番取り上げられる問題は、関税の自由化である。関税が撤廃されれば、自由な貿易が推進される一方、間違いなく日本の農業は苦しい立場になる。それだけでなく、TPPには非関税障壁の撤廃という項目もあり、日本の医療、保険、雇用などの分野にも外国のシステムを受け入れざるを得ないことになる。数字や金の問題だけでTPPに参加しようとするれば、安い労働力が入ってくることにより、高い賃金を要する日本人は、就職先を失う。病院や介護施設で働く人達も外国人となれば、容易に意思を伝えることができなくなってしまうかもしれない。

農業で競争しようとしても、国土の狭い日本で、アメリカ産の安くて大量な農産物の流入に太刀打ちできるはずもなく、農家は農業を辞めざるを得ない。そして、日本人は、国産の安心安全な食料を口にできなくなる。TPPの問題を考えると、人が生きていくためには、金も必要だが、それが全てではないと言うことを、今一度考えなくてはならないのではないだろうか。」と徳野氏は言います。

東京電力福島第一原子力発電所の事故処理は到底人間の手に負えないところに来ています。TPPもいったん参加すれば、簡単に抜け出すことはできない仕組みです。人間が生きていく上で大切なものは、空気、水、大地であり、それらに育まれた食物を食べること、地域で一緒に生活している仲間が

# 図書館セミナー 『TPP』で、どう変わる？ 私たちの暮らし

治療はできて、心も、心のケアはできなくなってしまうかもしれない。あることです。TPPに参加して、洪水のように流れ込んでくる、多種多様なものに、大切なものが流されて、取り返しのできないことにならないように、TPPの問題は、政治家や官僚に任せるとは、自分たち、一人一人をよく考えるべきであるという内容を再認識させられるセミナーの内容でした。

今まで、漠然としてよくわからなかった「TPP」のことが、徳野氏の話により、急に身近なものに感じられました。山都町の豊かな生活が失われないうち、この事に関する国の動きにも、しっかりと注目する必要があることをひしひしと感じました。



「よくわかる TPP48のまちがい」 農文協ブックレット

### 図書館おすすめ TPPがよくわかる